

国連国際法委員会 (International Law Commission: ILC)

- 国際法の漸進的発達及び法典化を目的として、1947年に設立。
- 34名の委員が国際法の法典化の作業を行い、条文草案等を作成。

ILCが起草した主要な条約

- ✓ 外交・領事関係に関するウィーン条約
- ✓ 海洋法4条約（領海条約，公海条約，大陸棚条約，漁業資源保存条約）
- ✓ 条約法に関するウィーン条約
- ✓ 国際刑事裁判所（ICC）規程



2017-2021期のILC委員

- ILCで起草された文書は、国際裁判等多くの場で参照され、国際法の形成に大きな影響力を有している。
- ILC委員は「国際法に有能な名のある人物」として、個人の資格で国連総会において選挙により選任（任期5年）。日本は1957年からILC委員を連続して輩出してきている。